

心食体地

SDGs に配慮した東金国際こども園プロジェクト

提供学科：福祉総合学科、看護学科

◎ 目的

本プロジェクトの目的は、コンセプト「心食体地（心と体は食事と環境が創る）」の観点から保育プログラム案の作成・提案に活かすことです。

また、学生はじめプロジェクトに関わる方々が、SDGs への理解を深めることを目的としています。SDGs「3：すべての人に健康と福祉を」、「4：質の高い教育をみんなに」、「14：海の豊かさを守ろう」、「15：陸の豊かさも守ろう」、「17：パートナーシップで目標を達成しよう」らが、関連する主な SDGs の目標となっています。



◎ 実施内容

- ・環境保全活動：ビーチコーミング（富津市亀田海岸）
- ・校内植物を利用した食品・健康づくり：やまももの収穫・ジュース作り、バラを活用したアロマ石鹸作り
- ・環境教育を含む保育プログラムの提案：
 - 雑巾がけ：化学洗剤を使わない掃除の提案
 - お米作り：泥遊び、田植え、食育プログラムの提案
 - 幼児向けアートワーク：色水による作品制作指導



地 × 城
域 × 国
生

◎ 学びの効果

受講学生は、本プロジェクトを通じて、SDGs の複数の目標の実現に取り組みました。とくに、参加したメンバーと協力し、陸や海の豊かさを守ることに関わり目標を達成するためにいろいろなことを実施しました。例えば、千葉県海岸のビーチコーミングを行ったり、本学のキャンパス内に自生するヤマモモの実を使ったジュースを作ったりし、身近な自然の豊かさを実感することができたと考えます。そして、環境を守り・活用していく活動が重要であることを再認識したようです。

また、学生はこれらの経験を活かし、「東金国際こども園（R6 年開園）」との連携においても、自らが提案した環境教育プログラム等を実施してゆくこととなりました。